

愛知県立一宮南高等学校
インタビュープログラム

参加のしおり



年 組 1 年 組 番 班

氏 名 _____

訪問企業 _____

はじめに

3つの「や」を探そう ～自分の心と向き合おう～

1年生の「BRIDGE・探究X」では、「社会にあるさまざまな問題を見つけ、それを解決するために、自分と社会を繋げること」が目標です。

社会の問題と聞くと、SDGs（持続可能な開発目標）から浮かぶ、環境問題や食品ロスなどの社会課題と考えるかもしれませんが、自分の関心のないSDGsの課題に取り組むのはつまらないことです。

BRIDGEで、一番大切して欲しいことは、自分の“心”（内面）に向き合うことです。そして、自分たちが社会とどう繋がっているのか、自分がどう社会と関わっていきたいのかを考えることです。その“心”を持てば、いろいろな問題に気づき、自分が、将来どんなことができるかが自然と見えてくるはずですよ。

「インタビュー・プログラム」では、企業や市役所などで働く社会人の方と話をすることで、社会の課題を見つけます。1学期に取り組んだ「なりきりメガネ」を活用して、インタビュー・プログラムに本気で挑戦してみてください。

BRIDGEを通じて、自分が「やりたいこと」「やくに立つこと」「やれること」の3つを見つけ出し、大学で何を学びたいのか、そしてどのように社会に貢献したいのかを探してください。

今後、大学の志望理由（何を学びたいか？ 学んだことを卒業後、どんなことに活かしたいか？）を固め、自分がどのように社会貢献したいか、その方向性を見出すことができると良いですね。

1. インタビューの前に「事前準備」をしよう！

前もって訪問先までの経路や交通手段を確認しておこう。



企業名	
担当者名	
当日連絡先	
訪問時間	時 分
訪問場所（住所）	
持ち物	
その他	

2. 企業訪問に必要な注意事項とマナーについて知ろう！

10分前に付近に到着、5分前に玄関に入ることを目安にしましょう。
早く着きすぎても受け入れ先のご迷惑になる場合があります。



<当日の注意事項>

・遅刻しそうな場合や欠席の場合

まずは受入事業所のご担当者様に**電話**をし、遅刻、または欠席の旨をお伝えし、お詫びを伝えましょう。
遅刻の場合は、どれくらい遅れそうか、到着の見込み時間も伝えましょう。
学校へは訪問後の事後報告で構いません。

・写真撮影について

今後の探究に活かすため、写真撮影をする場合は必ず事業所の方に許可を得ましょう。

※写真は、Google Classroom投稿（「2024 46写真の提出」）で提出をしてください。

・得た情報の取り扱いについて

企業で得た情報は、SNS（Instagram、Twitterなど）やその他インターネット上に書き込みをしてはいけません。企業名を書かなかったとしても情報漏洩になります。



<到着時・入室時>

- ・集合場所や受付ではきちんとあいさつをし、学校名と名前、用件を明るくはきはきと名乗ります。
- ・入口で明るく「失礼します」と言って入りましょう。
- ・基本的には「どうぞ」と言われてから座ります。
（もしも「どうぞ」と言われなくても、焦らずに「失礼します」と一言添えて、座るようにしましょう）。
- ・名刺を頂いた場合は、**インタビュー中は、机の上に、退席時は、丁寧にファイル等の中に入れる。**
- ・イスの背もたれには寄りかからずに、背筋を伸ばしてやや浅めに座りましょう。

<インタビュー中>

- ・どんなに緊張をしていますが**明るい笑顔**で。相手と目を合わせて話しましょう。
- ・立ち上がる際や移動する際などは特に、キビキビとした動作を心がけましょう。
- ・社員の方とすれ違うときは、「こんにちは」とあいさつをしましょう。

<帰るとき>

- ・明るく「ありがとうございました」と言い、丁寧なおじぎをして帰りましょう。

3. 企業・団体の取組みについて知ろう！



インタビューに訪問した事業所のみなさまから教えていただいたことを以下に漏れなくメモしましょう！
社会課題に関するだけでなく、会社組織や仕事内容なども、探究やみなさんの将来に活きるかもしれません。

なんでもメモ

4. 事業所の方にインタビューをしよう

これからの探究活動に活かすために、会社や業界が抱える「課題」「困りごと」など、様々な視点から企業や団体の方に質問をしましょう。事業所の方が説明してくださったことを改めて質問する必要はありませんが、もっと詳しく知りたいところ、理解しきれなかったところなど、深掘りして聞いてみましょう。

インタビューを受けてくださった方： _____ さん

Q. 貴社（貴団体）や業界が抱えている課題や困りごとには、どんなものがありますか。

Q.先ほど伺った課題について、解決に向けた取組などをされていれば教えてください。

Q.解決策を高校生に考えてほしい課題や困りごとがあれば、教えてください。

Q.今伺った課題に関して、どんな状態になったら理想的でしょうか。

Q.「高校生の間にやっておくと良いこと」を教えてください。

Q. これからの時代、どのような人が社会で活躍すると思いますか。

<自由質問>

自分で質問したい内容を書き入れ、質問しましょう。



Q.

Q.

Q.

Q.

Q.

4. インタビュープログラムに向けての「まとめ」

インタビュー当日までに、自分たちの考えや意見をまとめておこう。



<インタビューで明らかにしたいこと>

理想の状態（だったらいいな）



なぜこのギャップが生まれているのだろう？



興味を持った課題や困りごと（不のつく感情）

理想の状態にするには、どんなアクションが必要か

自分なりの仮説を書き入れてよう。



<担当者の方からのご意見・ご助言>



「インタビュープログラム」アンケートの回答



協力してくださった企業・団体の担当者の方や後輩のためにも、アンケートに必ず回答してください。

SDGs 17の目標



愛知県立一宮南高等学校
インタビュープログラム
令和6年11月